

unerry、曜日・時間帯別混雑傾向を調べられる無料サイト「お買物混雑マップ」に「百貨店・モール」576 店舗を追加～長期化するコロナウイルス感染拡大抑止に向け、5 業態 4.9 万店舗付近の混雑状況を可視化し、お買物時の行動分散をサポート～

リアル行動データプラットフォーム「Beacon Bank®」を運営する株式会社 unerry（本社：東京都千代田区、代表取締役 CEO：内山 英俊、以下、unerry）は、本日より、「お買物混雑マップ Powered by Beacon Bank（<https://covid19.unerry.jp/>、以下、お買物混雑マップ）」の掲載業種に「百貨店・モール」を追加。掲載店舗数も全国約 4.9 万店舗に拡大し、お買物の機会においてより幅広くご利用いただけるようになりました。

皆で「密」を避けて地域を守ろう

お買物混雑マップ

Powered by Beacon Bank

全国のスーパーやドラッグストア等
約4.9万店舗近辺の曜日・時間帯別
混雑傾向が調べられます。

2021/1/12
UPDATE

「百貨店・モール」店舗の 曜日・時間帯別混雑傾向も確認できるようになりました

全国576箇所の

- 百貨店・百貨店
- ショッピングセンター
- アウトレットモール



● 掲載店舗追加の背景について

1月7日、1都3県に対して2回目の緊急事態宣言が発令されました。それをうけて、多くの商業施設が、当面の短営業への取り組みを発表しています。

unerry は、これまで、スーパーなどの日常のお買物における混雑推定情報を公開してきましたが、百貨店・モールについても曜日・時間帯別混雑傾向を解析し、公開することといたしました。

今回の追加店舗を加えた全国約 4.9 万店舗周辺の混雑傾向を知ることによって消費者の方々が、少しでも安心してお買物ができ、行動が分散され、長期化するコロナウイルス感染拡大の抑止に貢献できますことを祈念しております。

● 「お買物混雑マップ」追加内容の詳細について

「お買物混雑マップ」は、2020年5月7日にサービス開始した無料サイトです。

約 1.1 億ダウンロード（2020年12月現在）のスマートフォンアプリの位置情報をベースとした人流ビッグデータをもとに店舗近辺の曜日・時間帯別の混雑傾向を「通常より混雑」「通常程度」「いつもより空いている」の3段階で知ることができ、お買物を「密」を避けて計画的に行うことをサポートしています。

今回のアップデートにより、これまでのスーパー、ドラッグストア、ホームセンター、ディスカウントストアの4業態に加えて、「百貨店・モール」（百貨店、ショッピングセンター、アウトレットモール）576店舗についても混雑傾向を確認できるようになりました。

<サイト名称>

お買物混雑マップ Powered by Beacon Bank

<URL>

<https://covid19.unerry.jp>

< 本件に関するお問い合わせ >

株式会社 unerry

担当：内山、柳田

E-mail : information@unerry.co.jp

■株式会社 unerry <https://www.unerry.co.jp/>

代表者 : 代表取締役 CEO 内山 英俊

所在地 : 〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3-2-3 丸の内二重橋ビル 21 階

設立 : 2015 年 8 月

事業内容 : ビーコン等のセンサーが付加された街中のさまざまなモノを通じて消費者のリアル行動ビッグデータを捉え、科学し、事業化している。日本最大級のリアル行動データプラットフォーム「Beacon Bank (<https://www.beaconbank.jp/>)」を運営し、①「来店効果計測付き集客広告」、「店頭販促のデジタル化」「新たな店頭体験の創出」といった流通・小売業向け販促サービスの提供②既存にあるモノを IoT 化することによる新サービス開発③スマートシティ、MaaS に向けた人流解析およびレコメンドエンジンの開発」を手掛けている。